

十勝地区農業協同組合長会 デジタル農学寄附講座  
令和 8 年度デジタル農学基礎プログラム  
募集要領

## 1. 目的

十勝地方はわが国を代表する大規模最先端農業が展開されている地域です。しかし、生産現場では人口減少に伴う労働力不足が大きな課題となっており、今後農業従事者の急減が予想されています。これに対応するため、ロボットトラクタやドローン、AI を活用したスマート AI 農業技術が、持続可能な農業生産を維持するための切り札として期待されております。そのような状況を踏まえ、令和 7 年度に「十勝地区農業協同組合長会 デジタル農学寄附講座」が帯広畜産大学に設置されました。本寄附講座の一環として、昨年度と同様に「デジタル・スマート農業技術の普及・指導に貢献できる人材の育成」を目的としたプログラムを開設致します。本プログラムにより、持続的な農業生産基盤の強化を担う日本農業のトップランナーの育成を図って参ります。

## 2. プログラムの概要

### (1) カリキュラムについて

デジタル・スマート農業の基礎的な知識を習得するための講義・講習会(32 時間)および農業現場における実践的な知識・技術を学ぶための視察研修(12 時間)を予定しています。

### (2) 講義形式

対面又はオンラインを併用して実施します。

※視察研修は対面のみの実施となります。

### (3) 講師

本プログラムでは国立大学法人北海道国立大学機構帯広畜産大学特任教授・佐藤禎稔を中心とし、十勝の農業分野において活躍されている実務者を講師に招き、より実践的な知識・技術を教授します。

### (4) 受講期間

令和 8 年 4 月 14 日(火)～令和 9 年 2 月 16 日(火)

### (5) 受講料

5 万円/名 ※受講に係るデータ通信料は各自負担

### (6) 授業時間・場所

#### ①講義・講習会

・時間 32 時間 (14 回)

・場所 国立大学法人北海道国立大学機構帯広畜産大学

(帯広市稻田町西 2 線 11 番地)

※講義会場の詳細は確定次第受講生へ連絡いたします。

#### ②視察研修

・時間 12 時間 (5 回)

・場所 十勝管内の農場および関連施設

## 【年間スケジュール(予定)】

### デジタル農学基礎プログラムカリキュラムスケジュール2026

科目区分	科目No	科目名	講師 (所属機関)	時間数	実施日	実施時間
講義・ 講習会		開講式・ガイダンス	帯広畜産大学	1.0	4月14日(火)	13:30~14:20
	1	十勝型デジタル・スマート農学概論	帯広畜産大学	2.0	4月14日(火)	14:30~16:30
	2	十勝地方でのロボットトラクタの実証研究紹介	帯広畜産大学	2.5	4月21日(火)	13:30~16:00
	3	GNSSと自動操舵トラクタの現状と課題	ヤンマー	2.0	4月28日(火)	13:30~15:30
	4	ロボットトラクタの機能について	ヤンマー	2.5	5月26日(火)	9:30~12:00
	5	各種ドローンの現状と課題	帯広畜産大学	2.0	6月2日(火)	13:30~15:30
	6	ドローンを利用した土・作物環境の分析と可変施肥	ズコーシャ	2.5	6月9日(火)	13:30~16:00
	7	農薬散布ドローンの現状と機能紹介	エアーステージ	2.5	6月16日(火)	9:30~12:00
	8	リモートセンシング・超小型衛星を活用したデジタル農業	北京大学宇宙ミッションセンター	2.0	10月6日(火)	13:30~15:30
	9	酪農・畜産におけるスマート農業の現状	北海道大学大学院	2.0	10月20日(火)	13:30~15:30
	10	畑作用作業機メーカーの最新動向	東洋農機	2.5	11月24日(火)	13:30~16:00
	11	農業機械のISOBUS・スマート農業研究会について	とかち財団	2.5	12月1日(火)	13:30~16:00
	12	十勝農協運営農支援TAFシステムの概要	十勝農協連	2.0	1月19日(火)	13:30~15:30
	13	農業におけるものづくりとマイコン・ICTの活用について	帯広畜産大学	2.5	1月26日(火)	13:30~16:00
	14	国内外のスマート農業・ロボットトラクタの現状	帯広畜産大学	2.5	2月16日(火)	13:30~16:00
視察 研修		閉講式	帯広畜産大学	1.0	2月16日(火)	16:15~17:15
	1	JA帯広かわにし、複数台ロボットトラクタの春作業	担当 JA帯広かわにし、YAJ	2.0	5月26日(火)	14:00~16:00
	2	更別村 自動農業のドローンとロボットトラクタ視察	担当 更別村、ヤンマーアグリ	2.5	6月16日(火)	14:00~16:30
	3	ロボットトラクタ導入者向け実演会	担当 ヤンマーアグリジャパン	2.5	9月29日(火)	14:00~16:30
	4	更別村 ロボットトラクタを利用した馬鈴薯収穫	担当 更別村、ヤンマーアグリ	2.0	10月27日(火)	14:00~16:00
	5	最新農業機械メーカーの工場見学ととかち財団訪問	担当 東洋農機・とかち財団	3.0	12月8日(火)	14:00~17:00

※日程は講師の都合や天候などにより、変更になることがありますのでご了承ください。

(特に視察研修は天候に左右されやすいため、直前での変更となる場合があります)

#### (7) 開講式・閉講式

##### ①開講式・ガイダンス

令和8年4月14日(火)

##### ②閉講式

令和9年2月16日(火)

#### (8) 修了要件

科目全体の8割以上の出席をもってプログラム修了とし、修了者には修了証書を交付いたします。

### 3. 募集・申込

#### (1) 募集対象

デジタル・スマート農業技術に关心があり以下に所属する方

- ・十勝管内JAの組合員や職員
- ・行政および指導研究機関等

#### (2) 募集定員

45名程度

※応募多数の場合は、十勝管内JA組合員および職員の受講を優先とし、

選考のうえ受講を決定いたします。

#### (3) 募集方法

帯広畜産大学教務課社会人教育係に申し込んでください。

#### (4) 申込方法

以下のURLから様式のダウンロードが可能です。

URL: <https://www.obihiro.ac.jp/facility/ccae/event/12604>

#### 十勝管内 JA の組合員または職員の方

「志願書(様式 1)」に記入のうえ、事務局の帯広畜産大学へ PDF ファイルにしてメールで提出してください。

※所属 JA で取りまとめて申込をされる場合は、担当者が「応募申込書(様式 2)」)に必要事項を記入のうえ、応募者の「志願書 (様式 1)」と一緒に事務局の帯広畜産大学へ PDF ファイルにしてメールで提出してください。

#### 行政および指導研究機関等

「志願書(様式 3)」に記入のうえ、事務局の帯広畜産大学へ PDF ファイルにしてメールで提出してください。

(5) 申込期日

令和 8 年 3 月 16 日(月)

(6) 申込先(事務局)

〒080-8555 帯広市稻田町西 2 線 11 番地

帯広畜産大学 教務課 社会人教育係 (担当 : 坂本)

E-mail [rec\\_kyoumu@obihiro.ac.jp](mailto:rec_kyoumu@obihiro.ac.jp)

### 4. 受講者の決定

(1) 決定通知

受講者の決定については令和 8 年 4 月 3 日(金)までにメールで通知いたします。

(2) 受講料の支払い

支払い期日 : 5 月 8 日(金) 予定

※詳細は受講決定時にお送りする受講決定通知書をご覧ください。

### 5. 個人情報の取り扱いについて

本プロジェクトで取得した個人情報は、十勝農業協同組合連合会個人情報保護方針並びに国立大学法人北海道国立大学機構保有個人情報管理規程に基づき適切に管理します。なお、講義等をより効果的にするために、講師や他の受講者へ志願書に記載の生年月日・連絡先以外の情報を提供します。

### 6. 問い合わせ先

国立大学法人北海道国立大学機構帯広畜産大学 教務課社会人教育係 担当 : 坂本

TEL : 0155-49-5325 E-mail : [rec\\_kyoumu@obihiro.ac.jp](mailto:rec_kyoumu@obihiro.ac.jp)

※お問い合わせは原則メールにてお願いいたします。

様式1(志願書①)

令和8年度デジタル農学基礎プログラム

事務局記入欄

## 志願書(組合員用)

申込日	令和8年 月 日		
所属JA			
フリガナ			
氏名			
生年月日	S・H 年 月 日 生 ( 歳)		
会社又は農場名			※1 所属役職
連絡先	住所	〒	
	電話		FAX
	※2 E-mail		
経営形態 該当するものに○してください	・畑作	・酪農	・肉牛
	経営規模		耕作面積 ha
		飼養頭数 頭	
※畑作のみ対象 生産物			

※1 該当者のみ記載願います。

※2 Web講義案内を受信できるメールアドレス、Word、Excel等の添付ファイルを受信できるメールアドレスをご記入ください。

※募集要項5の個人情報の取り扱いについて、同意いただける場合は□にレ点をご記入ください。

個人情報の取り扱いについて同意します。

様式1(志願書②)

令和8年度デジタル農学基礎プログラム

事務局記入欄

## 志願書(農協職員用)

申込日	令和8年 月 日		
所属 J A			
フリガナ			
氏名			
生年月日	S・H 年 月 日 生 ( 歳)		
所属			役職
連絡先	住所	〒	
	電話		FAX
	※1 E-mail		

※1 Web講義案内を受信できるメールアドレス、Word、Excel等の添付ファイルを受信できるメールアドレスをご記入ください。

※募集要項5の個人情報の取り扱いについて、同意いただける場合は□にレ点をご記入ください。

個人情報の取り扱いについて同意します。

様式2(応募申込書)

## 令和8年度デジタル農学基礎プログラム 応募申込書

令和 8年 月 日

(農協名)

農業協同組合

令和8年度デジタル農学基礎プログラムの受講希望者について、志願書を添付のうえ下記のとおり応募いたします。

(受講希望者)

区分	氏名	備考(どちらかに○)
J A 枠①		組合員 職員
J A 枠②		組合員 職員
J A 枠③		組合員 職員

担当者職氏名		
連絡先	TEL:	
	E-mail:	
請求書の発送について※ (どちらかに○)		
請求書を希望する	希望する	希望しない
発送方法について	メール (PDF)	郵送

※請求書の発送をご希望されない場合は、受講決定通知書に記載の指定口座へ直接お振込みをお願いいたします。

申込先：帯広畜産大学 教務課社会人教育係 (担当：坂本)

メール: rec\_kyoumu@obihiro.ac.jp

申込期日：3月16日(月)まで

様式3(志願書③)

令和8年度デジタル農学基礎プログラム

事務局記入欄

## 志願書(行政・指導研究機関等用)

申込日	令和8年 月 日		
フリガナ			
氏名			
生年月日	S・H 年 月 日 生 ( 歳)		
所属先			※1 所 属 役 職
業務内容			
連絡先	住所	〒	
	電話		FAX
	※1 E-mail		
応募理由等			

※1 Web 講義案内を受信できるメールアドレス、Word、Excel 等の添付ファイルを受信できるメールアドレスをご記入ください。

※募集要項5の個人情報の取り扱いについて、同意いただけける場合は□にレ点をご記入ください。

個人情報の取り扱いについて同意します。